

企業版ふるさと納税で 兵庫県を応援してください。

企業版ふるさと納税とは

- 企業が地方公共団体の地方創生の取組に寄附を行った場合に税額控除を行うものです。
- 兵庫県への寄附を通じ、SDGsの推進や地域活性化等に貢献し、株主からの信頼度や企業イメージを向上できます。
- いただいた寄附のお礼として、兵庫県Webサイトでのご紹介や知事感謝状贈呈のほか、県主催イベントでの試供品配布等が可能となる場合があります。

※本制度を活用して兵庫県に寄附ができるのは兵庫県外に本社がある企業です。
また、寄附の代償として経済的利益を受けることは禁止されています。

☎ 問合せ先：兵庫県財務部財政課自主財源班(078-362-9061)

税務上の高いメリット（法人税等の軽減効果）

- 通常の寄附における損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせ、税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、**実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮**されます。

※手続等については所管の税務署にご相談ください。

【軽減効果のイメージ】



寄附額（1回あたり10万円以上）

Contents

企業版ふるさと納税対象事業一覧 04

寄附対象事業の実施内容 06

Contents

企業版ふるさと納税対象事業一覧 04

寄附対象事業の実施内容 06

企業版ふるさと納税対象事業一覧

01

大学教育環境の充実コース

- ①兵庫県立大学応援プロジェクト
- ②芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト
- ③グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト

02

ひょうごの魅力アップコース

- ④兵庫県への移住を促進！ひょうご五国の魅力情報発信プロジェクト

03

ひょうごボランティア被災地活動支援コース

- ⑤ひょうご若者被災地応援プロジェクト
- ⑥大規模災害ボランティア活動応援プロジェクト

04

ひょうごpremiumアート&スポーツチャレンジコース

- ⑦ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト
- ⑧兵庫陶芸美術館応援プロジェクト
- ⑨芸術文化センター応援プロジェクト
- ⑩神戸マラソン開催応援プロジェクト
- ⑪プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト
- ⑫子ども・ユーススポーツ等推進プロジェクト

05

ウクライナ支援コース

- ⑬ひょうごウクライナ支援プロジェクト～ひょうごはウクライナとともに～

06

一人ひとりに寄り添った福祉応援コース

- ⑭子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト
- ⑮課題を抱える妊産婦プロジェクト
- ⑯児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト
- ⑰小児筋電義手バンク応援プロジェクト
- ⑱障害者（児）スポーツ等応援プロジェクト

07

ちいさないのちを大切にコース

- ⑲子犬・子猫の飼い主探し等応援プロジェクト
- ⑳先天性サイトメガロウイルス感染症調査研究事業プロジェクト

08

地域経済・産業振興コース

- ㉑神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト
- ㉒若者起業人材育成プロジェクト

09

HYOGO高校生海外武者授業応援コース

- ㉓HYOGO高校生海外武者修行応援プロジェクト

10

里山・里海再生支援コース

- ㉔但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト
- ㉕「豊かで美しいひょうごの海」を未来へつなぐ
- ㉖森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト

11

森林資源活用促進コース

- ㉗「森林の恵み」をフル活用できる森林林業人材育成プロジェクト

12

県立都市公園リニューアルコース

- ㉘明石公園第一野球場・陸上競技場リニューアルプロジェクト

13

地域の元気アップ応援コース

- ㉙西播磨の山城登山道整備プロジェクト

14

県立学校環境充実応援コース

- ㉚県立学校環境充実応援プロジェクト
- ㉛GIGAスクール運営支援センター設置プロジェクト
- ㉜「体力アップひょうご」サポートプロジェクト
- ㉝お米de部活応援！プロジェクト

15

県立美術館・博物館等応援コース

- ㉞県立美術館・博物館等応援プロジェクト
- ㉟コウノトリ野生復帰プロジェクト

16

安全安心な暮らし応援コース

- ㊱犯罪被害者支援プロジェクト
- ㊲暴力団事務所撤去応援プロジェクト
- ㊳子供・女性・高齢者見守り活動支援プロジェクト

- 行政や、企業、団体様など、あらゆる方々のアイデアやノウハウを結集しながら、社会課題を解決する様々なプロジェクトに活用させていただきます。
- また、寄附をご希望されるプロジェクト以下にない場合は、兵庫県とともにゼロから協働プロジェクトを創り上げることも可能です。お気軽にご相談ください。



Contents

企業版ふるさと納税について 0 4

寄附対象事業の実績内容 0 6



兵庫県立大学応援プロジェクト

1 目的・概要

6 学部、9 大学院研究科、5 附置研究所、附属中学校・高等学校を有する**全国屈指の公立総合大学としての強み**を生かし、学部・キャンパス・分野を横断した先端・学際的な教育研究の推進や社会貢献活動・国際交流活動の支援、学生生活をより快適に過ごせるキャンパス環境の整備など、**魅力ある大学づくり**を実施

2 実施内容

項目	内容
①国際交流の推進	海外インターンシップ、海外拠点の設置等
②教育の充実	教育環境の整備、県民のリスキング講座開設等
③学術の奨励	次世代半導体研究、国際会議開催経費等
④地域貢献活動の推進	地域や産業と連携した新しい社会価値創造への支援等
⑤附属学校の教育活動等充実	附属学校におけるクラブ活動の環境整備等

3 支援実績

- 令和7年1月にオープンした兵庫県立大学の**新長田ブランチ**に、リカレント教育・リスキングプログラムの開講や大学発ベンチャーの起業支援、産学官連携を推進する拠点とし環境整備を実施
- ニュースバル放射光施設が先端半導体に欠かせない卓越技術(次世代EUVL研究開発)の研究に取り組むための環境整備を実施

4 企業様のメリット

- 学部や研究科など特定の分野を指定することが可能
- 将来的に優秀な人材を確保することへの効果
- 産学連携のネットワークの拡大による、新たなビジネス機会や共同研究が増加することが期待できる



→ 新長田ブランチ

芸術文化観光専門職大学応援プロジェクト

1 目的・概要

但馬地域唯一の4年制高等教育機関として、1学部1学科で**芸術文化と観光を学ぶ全国初となる「芸術文化・観光学部」の強み**を生かし、地域社会をフィールドとした実習や実践教育、分野を横断し地域活性化に資する研究の推進、地域の多様な主体と協働した地域貢献活動を実施

2 実施内容

項目	内容
①教育の充実	臨地実務実習やICTを活用した教育の推進等
②学術研究の奨励	国内外の大学等との交流・連携支援等
③国際交流の推進	海外実習や語学研修等への支援
④地域連携の推進	地域や産業と連携して行う活動への支援

3 支援実績

- 国際交流プログラムの現地滞在費補助 21名(見込)
※海外実習(独) 35千円/人、海外実習(台) 22千円/人
海外語学研修 49千円/人
- キャリア形成に寄与する各種資格取得補助 5名(前期)
※5千円/人
- 学内カフェで利用可能な生活・修学支援クーポン(1千円) 計326名

4 企業様のメリット

- 若者の人材育成を支援し、地域の活性化に貢献

※芸術文化観光専門職大学では、但馬をはじめとする地域社会をフィールドに、様々な主体と連携しながら、多彩な実習プログラムを展開することで、地域の魅力を再発見、再確認し、芸術文化及び観光の双方の視点を活かして地域の活性化に貢献できる専門職業人の育成に取り組んでいます。



©トモカネアヤカ



グローバルビジネスコース留学生支援プロジェクト

1 目的・概要

兵庫県立大学国際商経学部グローバルビジネスコースでは、世界中から集まった留学生と日本人学生が、全科目を英語で学び、学生寮で共同生活を送るなど、**日常的に国際感覚・国際コミュニケーション能力を養いながら、グローバル社会で活躍できる人材を育成**。しかし、本コースには、東南アジアなど途上国からの留学生が多く、学生生活スタート時の準備費用が大きな負担となっており、**「留学生の負担を軽減し、安心して新生活をスタートできるよう応援する支援」**を実施

2 実施内容

- 外国人留学生の負担軽減のため、給付型の「スタートアップ奨学金」を給付
[留学生一人当たり：10万円]

3 支援実績

- 令和6年度実績：GBC留学生46名

【留学出身国】

- | | |
|----------|--------|
| ・インドネシア | ・インド |
| ・ベトナム | ・マレーシア |
| ・モンゴル | ・ニジェール |
| ・タイ | ・ルーマニア |
| ・バングラデシュ | ・ルワンダ |
| ・南アフリカ | ・台湾 |
| ・ガンビア | |



4 企業様のメリット

- 学部や研究科などの特定の分野を指定することができる
- 産学連携のネットワークの拡大による、新たなビジネス機会や共同研究が増加することが期待できる
- グローバル人材の確保



兵庫県への移住を促進！ひょうご五国の魅力発信プロジェクト

1 目的・概要

兵庫県にゆかりや関心のある方に、「ひょうご五国の魅力」を発信する「ひょうごe-県民制度」を通して、**新たなひょうごファンを増やし、交流・関係人口の増加、移住促進につなげ、地域に活力を生み出していく**

2 実施内容

●「ひょうごe-県民制度」登録者増加に向けたキャンペーンの実施

兵庫県移住メディアサイト「兵庫で暮らせば…(※)」にて掲載されている記事を読むことで獲得できる「ひょうごe-県民ポイント」(1日1本10ポイント)を貯めて応募できる**県特産品プレゼントキャンペーン等を年に複数回実施**し、登録者(新規・継続)の増加につなげる

(※)「兵庫で暮らせば…」では、ここでしか見られない地域の魅力やスポットの情報、移住者インタビュー記事などを多数掲載



令和6年度実施キャンペーンのバナー



(記事例)移住イベントのレビュー



(記事例)県内スポット情報

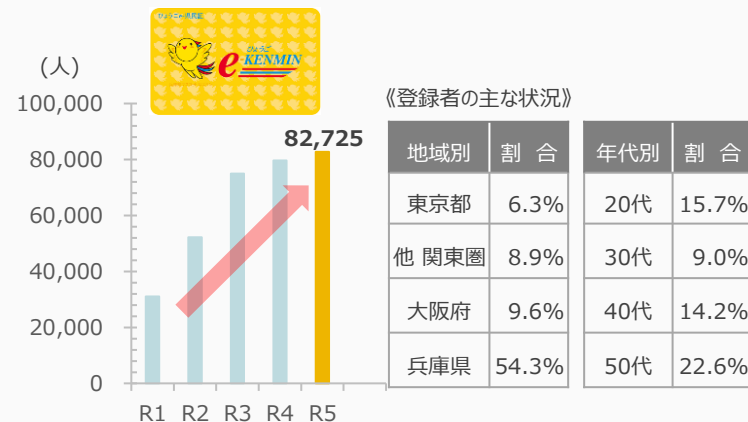
● 情報発信コンテンツの拡充・改良

「兵庫で暮らせば…」内の機能拡充や更新回数増など、コンテンツを充実することにより、あらゆる層へのアプローチを実施し、将来の移住・定住者につなげる。

3 「ひょうごe-県民制度」の目的・登録者数実績

目的：兵庫県にゆかりや関心がある方にふるさと情報や五国の魅力等を一体的に発信し、離れていても兵庫への想いを育み、将来的な移住・定住につなげること

登録者数：約83,000人(令和7年1月末時点)



4 企業様のメリット

●「地域課題の解決や、地域の活性化に前向き」、「ふるさとや地域のことを大事にする」、「兵庫への愛着」等の企業イメージアップに繋がる

ひょうご若者被災地応援プロジェクト

1 目的・概要

ひょうごの若者に被災地でのボランティア活動のノウハウを継承し、**被災地支援を担う若者の人材育成**を行うとともに、被災者生活再建支援制度の適用対象となった**被災地の復興を応援**

2 実施内容

● 交通費、宿泊費、活動費の支援

助成対象者	大学・高校等に通う学生など、若者 5人以上で構成された団体・グループ
助成額	上限20万円/団体・グループ
対象活動	- 被災地支援活動 - 傾聴・交流活動 - 清掃活動  など

3 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 被災地支援を担う若者の人材育成（防災対策に熱心な企業イメージの醸成）

2 協働できる内容

- 学生が参加する活動報告会（3月）に参加いただき、高校生等との交流が可能

4 令和6年度支援実績

- 11団体・92人の活動を支援
- 対象災害 東日本大震災、能登半島地震、熊本地震、R2年7月豪雨災害 など



活動者の声

今回のボランティアを通して、**次世代への引き継ぎと高校生たちの意識改革**ができたことは非常に大きな財産となりました

1 目的・概要

2 实施内容

対象活動

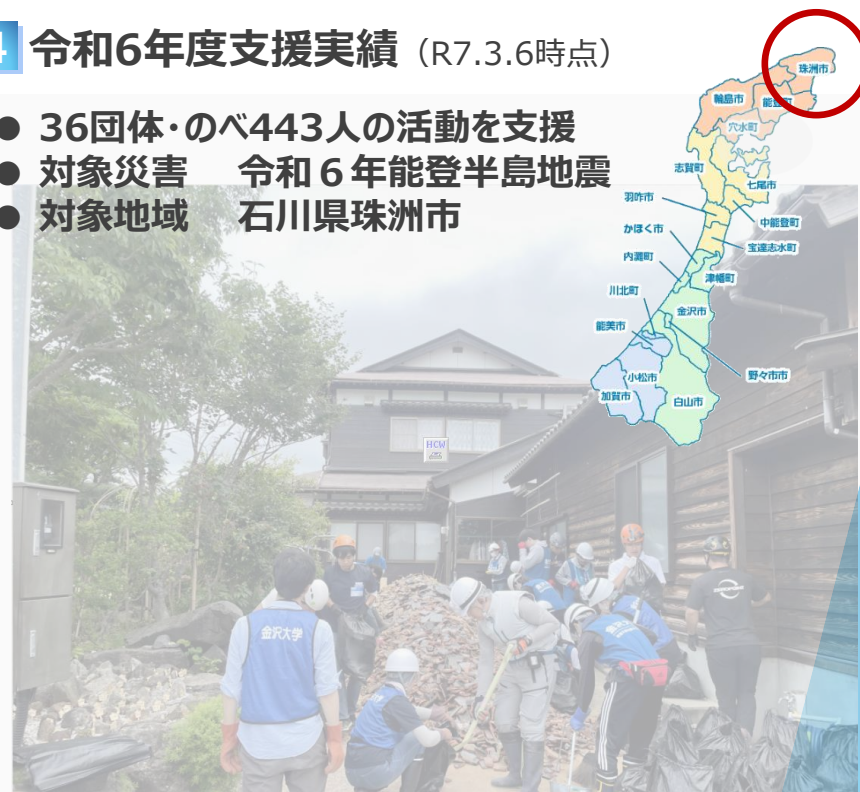
- ・ 災害ごみの片づけ
- ・ 泥かき
- ・ 運搬 など

3 企業様のメリット

- ## 地域防災への貢献

4 令和6年度支援実績 (R7.3.6時点)

- 36団体・のべ443人の活動を支援
- 対象災害 令和6年能登半島地震
- 対象地域 石川県珠洲市



活動者の声

助成金を活用し、災害支援に行くことができました。微力ではありましたが、被災地で活動できたことを心より感謝いたします。

ひょうごプレミアム芸術デー応援プロジェクト

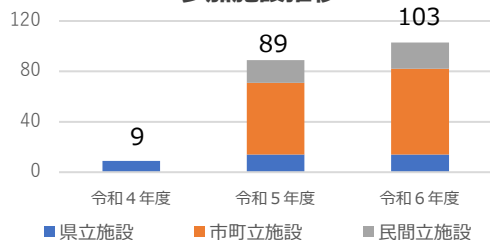
1 目的・概要

県立、市町立、民間の芸術文化施設（令和6年度103施設が参加）で、7月の1週間、無料開放や無料イベントを実施し、障害のある方や子育て中の方などにも配慮した、**誰もが芸術文化に親しめる**ための取組を推進

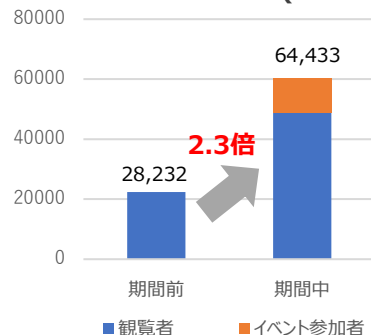
2 取組内容

- 無料開放や各種イベントのPRを実施
⇒芸術文化施設の魅力を伝え、芸術文化に親しむ機会を提供
- 「一時保育」や「手話通訳付きの解説会」などの実施
⇒子供連れや障害がある方等へ芸術文化に親しむ機会を提供

参加施設推移



R6年度観覧者数増加率(前週比)



【取組の様子】



一時保育（兵庫陶芸美術館）



手話通訳付き解説会(県立美術館)

3 令和6年度広報実績

- パンフレット配布 **30,000部**

配布先	配布部数
博物館・美術館等	10,340
学校施設、 県市町立施設等	15,000
その他施設 (商業施設等)	4,660



- 特設HPアクセス件数（6月中旬～期間終了） **18,358回**

4 企業様のメリット

- 特設HPやパンフレットなどの広報物に企業ロゴを掲載することによる広報効果
- 誰もが芸術文化に親しむことができる取組への貢献（メセナ活動に積極的という企業イメージの醸成）

兵庫陶芸美術館応援プロジェクト

1 目的・概要

明治28年に築窯され今なお現役の「最古の登窯」(県指定文化財)を活用し、やきものづくり～焼成までを経験する体験などを通じ、**子どもたちをはじめとした様々な方が陶芸について学べる環境の整備**を実施

2 取組内容

- 体験講座や、校外学習における見学環境の整備など陶芸について学べる各種取組を実施

3 企業様のメリット

- 「陶芸文化の継承」、「丹波地域への愛着」等の企業イメージの醸成



芸術文化センター応援プロジェクト

1 目的・概要

オーケストラ、オペラ、演劇等を年間600公演を実施し、50万人以上の来場者がある**芸術文化センターの利用しやすい施設づくり**を実施

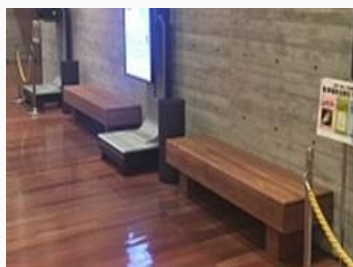
2 取組内容

- 障害のある方、高齢者、妊婦の方等、**誰もが快適に舞台芸術を楽しんでもらえるよう**施設の利便性向上や機能強化、利用者サービスの充実を実施

3 寄附金活用実績



コインロッカーの増設



共用部へのベンチの増設



車椅子の増設



阪急中ホール座席の手すり設置

4 企業様のメリット

- 芸術文化への支援や社会貢献活動に積極的という企業イメージの醸成

【兵庫県立芸術文化センターについて】

平成17年10月開館

年間来館者数：**66万人**（令和5年度）

累計来館者数：**850万人**（令和6年3月時点）

貸館利用率：利用率**97%**（令和5年度）

経済波及効果（生産誘発効果額/H27日本総研）
：県内**70.9億円**、全国**149.1億円**



兵庫県芸術文化センター



佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ

神戸マラソン開催応援プロジェクト

1 目的・概要

大会テーマである「感謝と友情」の理念のもと、ロードレースラベルの取得等を実現し、**オンリーワンの都市型マラソン**を目指す

2 実施内容

- **WAラベルレースとして開催**することで、国内及び海外の**エリートランナーを招聘**し、人々の注目度を高め、エントリー人数と協賛金の増加を図る
- **市民ランナーがトップレベルの選手と共に走る**ことができる魅力的で質の高い大会づくりを目指す
- **コースの改善**や**海外ランナーの獲得**、**ボランティアリーダーの育成**などの促進

3 企業様のメリット

- 阪神・淡路大震災から復興した神戸の街を走る都市型マラソンの応援による社会貢献
- 地域・スポーツ市場の活性化



2025大会は新コースでの開催を予定

日本陸連公認コースとしての実測距離を調整中のため、
確定コースでは一部区間で変更が生じる予定です。



プロジェクトに関して：スポーツ振興課マラソン班 TEL：078-325-1430

プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト

1 目的・概要

プロスポーツクラブ等との連携により、子ども達の試合観戦招待やプロ選手やスタッフから直接指導を受けられるスポーツ教室を開催するなど、子ども達がプロスポーツ等に触れる機会を充実する

2 連携クラブ



神戸ストークス
(バスケットボール)



ヴィッセル神戸
(サッカー)



コベルコ神戸
スティーラーズ
(ラグビー)



SEKISUI
チャレンジャーズ
(アメリカンフットボール)



INAC神戸レオネッサ
(サッカー)



ヴィクトリーナ姫路
(バレーボール)



ASハリマアルビオン
(サッカー)

3 寄附金活用例



選手、スタッフによるスポーツ教室



プロと同じ会場で試合を体験



プロの試合を生で観戦



それぞれのYELL、ともにYELL

4 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- スポーツ機会の充実による地域・スポーツ市場の活性化
- 連携するクラブの選択が可能

※「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第8項」に規定する「関係会社」に該当する場合は、選択不可

2 協働できる内容

- スポーツ教室での寄附実施企業の社員によるボランティア参加（個別に調整必要）

プロジェクトに関して：スポーツ振興課企画調整班 TEL：078-362-9438(内線73134)

子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト

1 目的・概要

子ども達がスポーツをする機会が減少していることから、一日に複数のスポーツが体験できるイベントを実施するなど、**子ども達が多様なスポーツに触れる機会を充実**させる

2 実施内容

- 一日に複数のスポーツが体験（マルチスポーツ）できるイベントを実施
- アーバンスポーツやeスポーツなど、新しいスポーツを体験できるイベントを実施
- 親子で参加できるスポーツイベントを実施

4 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 子どもの多様なスポーツ機会の充実による地域・スポーツ市場の活性化

2 協働できる内容

- スポーツ教室での寄附実施企業の社員によるボランティア参加（個別に調整必要）

3 寄附金活用例



ゴルフ体験イベント



アーバンスポーツ体験イベント



トップアスリートと一緒に運動会



1 目的・概要

2 实施内容

● 県内避難民への生活支援

3 企業様のメリット・協働できる内容

① 企業様のメリット

- 阪神・淡路大震災を経験した兵庫県だからこそできるウクライナ支援に貢献
- 県内避難民の安全・安心な暮らしへの貢献

2 協働できる内容

- 避難民や研修団が参加する研修・セミナー等での、交流を検討（要調整）

4 令和6年度までの取組内容

● ウクライナのリハビリテーション人材の育成研修

- (1)R6.9 視察団（8名）来県
県立総合リハビリテーションセンター
で研修内容を協議



視察団の様子

- (2)R7.2 研修団（3名）来県
同センターの医師、理学療法士、
作業療法士が、脊髄損傷について研修
※研修団の3名は、本県とR5.8に「復興支援に関する覚書」
を締結したイヴァーノフランクIEWシク州の病院に所属
- 
- 視察団の様子

● ウクライナ支援プロジェクトチームの活動

有識者等による検討会の提言書をウクライナ駐日大使等に伝達

● 県内避難民への生活支援

- (1)生活支援金支給実績（R7.1.31時点）
 ア 生活準備のための一時滞在支援：8世帯
 イ 生活開始のための一時金支給：32世帯
 ウ 生活費：33世帯
- (2) 日常生活支援コーディネート実績：653件 自立に向けたセミナー
- (3) 自立に必要な情報に関するセミナー等を実施
- 



子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト

1 目的・概要

経済的な理由により食事が十分に取れていない貧困家庭等の子ども達や家事・家族の世話を日常的に行う「ヤングケアラー」等への支援のため、**子ども食堂の開設支援**や**弁当の配食**、**ヤングケアラー世帯への食支援**を通じた本人の負担軽減や家庭全体へのフォローなどの取組を実施

2 実施内容

● 子ども食堂開設支援

食事提供だけでなく、同じ境遇の子ども同士や地域のボランティアとの交流を図るなど、子どもたちの心の拠り所となる子ども食堂の開設に必要な経費を補助

● ひょうごフードサポートネット・アウトリーチ推進支援

子ども食堂が実施する子どもたちの家への配食等に必要な経費を補助し、配食を通じ、家庭の見守りや福祉サービスとの連携を図り、地域全体で子どもたちを支援する取組につなげる

● ヤングケアラー世帯への配食・福祉支援促進事業

ヤングケアラーの家事負担の軽減に加え、家庭の状況把握と必要な支援につなげるため、世帯全員分のお弁当を自宅へ届ける配食支援事業を実施

● ひょうごフードサポートネットHP運営事業

サポーターの取組や食料支援情報を専用ホームページにおいて集約・発信



3 令和6年度支援実績

- 子ども食堂開設支援 13団体に補助
- ひょうごフードサポートネット・アウトリーチ推進支援 9団体に補助
- ヤングケアラー世帯への配食・福祉支援促進事業 56世帯に配食（R7.1末時点）
- ひょうごフードサポートネットHP運営事業 サポートネットホームページを構築

4 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 温かい食事と居場所を提供、未来を担う子どもたちに明るい笑顔を届けられる
- 子ども食堂等への物納(食品等)も可能、フードロス削減に貢献

2 協働できる内容

- 子ども食堂での寄附実施企業の社員によるボランティア参加（配膳、学習指導等）（個別に調整必要）

課題を抱える妊産婦支援プロジェクト

1 目的・概要

予期せぬ妊娠等で誰にも相談できずに困っている特定妊婦に対して、企業版ふるさと納税を活用し、出産準備費用や就職に必要な資格取得、生活必需品準備の費用など、**出産から自立までの支援**と、実家のように過ごせる家庭（妊産婦ホストファミリー）との橋渡しとなる、**居場所支援**を実施

2 実施内容

- 妊産婦等生活援助事業（特定妊婦等居場所確保・自立支援事業）等を利用している妊産婦を対象に支援を実施

（１）出産から自立までの支援

- ① 出産準備支援：出産育児一時金超過分を支援
- ② 資格取得支援：各種資格取得等にかかる費用を支援
- ③ 自立準備支援：生活必需品（家電等）の購入費を支援

R7年度は、おむつ等の新生児必需品も対象

〈R7年度から拡充〉

- ④ **就職支度支援：新規就労の際に直接必要な費用を支援**

（２）居場所支援

- ・妊産婦ホストファミリー（週末里親型）養成研修の実施
- ・受入準備に要する経費（おむつ、玩具等）の支給

等



マタニティホームMusubi
(R6年度特定妊婦等居場所
確保・自立支援事業)

3 企業様のメリット

- この事業は、全国的にも例のない兵庫が先導する取組
- ご協力いただくことで、多くの小さな命が救われるとともに、住む家やお金がなくて困っている特定妊婦の方々が安心して出産でき、夢に向かって歩み出すための応援が可能（女性支援や多様性確保に積極的という企業イメージを醸成）

児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト

1 目的・概要

児童養護施設や里親の下で育つ子どもたちが、生まれ育った環境に左右されず、充実した学校生活を送り、**自立や夢を実現**するための努力を応援

将来の選択肢を広げる機会や学びや好奇心を満たす環境をつくり、**子どもたちが主体となって人生を歩めるよう支援**

2 実施内容

1 将来の選択肢を広げる機会づくり

◎夢ふれあい交流事業

【内容】児童養護施設の入所児童と大学生が**自然体験**等を通じた交流プログラムを実施

【対象】主に小5～中1

【回数】2泊3日×2回

大学生のリアルを知る

◎夢かたりあい交流事業

【内容】先輩大学生と児童養護施設等にて、**大学生活等を語り合う**交流事業を実施

【対象】主に中2～高2

【箇所】33施設（予定）

目標を具体的に描く

◎再チャレンジ進学応援事業

【内容】高校既卒者の予備校の授業料の一部を支援

【単価】25,000円/月

目標を諦めない

2 学びや好奇心を満たす環境づくり

◎学校生活充実支援事業

【内容】児童養護施設等の入所児童の学習塾代やクラブ活動経費等に係る**経費の一部を支援**

学習塾代	クラブ活動代
主に小4～6	高校1～3年生
8,000円/月	5,000円/月

3 必要な情報を届ける仕組みづくり

◎自立支援セミナーの開催

金銭管理や性教育など退所までに必要な情報を提供

◎就職支援セミナー・職場見学の開催

企業と連携し、職員から直接話を聞く場や職場見学を実施

国が定める基準（児童入所施設措置費等）に加えて、民間団体等とともに兵庫県独自の支援プログラムを実施

新

◎夢かなえる大学進学支援事業（令和7年度～）

【内容】児童養護施設の入所児童が予備校等から**大学受験・進学に向けての心構え**等を学ぶセミナーを実施

【箇所】3か所（神戸・姫路・阪神地区を想定）

目標を実現する

3 企業様のメリット

- 児童養護施設や里親の下で育つ子どもたちの「**やりたい**」、「**こうなりたい**」の**実現**が可能
- 巣立った子どもたちが、自立や夢を実現し、兵庫県や社会の活性化に寄与（子育て支援や多様性確保に積極的という企業イメージの醸成）



夢ふれあい交流事業



大学生と交流する子どもたち



スポーツに励む子どもたち



就職支援セミナーの様子

小児筋電義手バンク応援プロジェクト

1 目的・概要

上肢欠損で生まれた子ども達の生活や可能性の制限がなくなるように、県内に留まらず、全国各地の子ども達に筋電義手の貸出・訓練を行い、**子どもたちのいろんな「出来る」**を実現

2 課題

- 筋電義手は補装具費支給制度(補助)を利用できるが補助を受けるには使いこなせる事(訓練が必要)が条件
- 訓練用筋電義手は自費
- 購入、修理、特に子どもは成長に合わせた作り替え等で多くの費用が発生する。**(約350万円)**



3 実施内容

- 立総合リハビリテーションセンターの「**小児筋電義手バンク**」の運用に活用

運用内容

- 訓練用の筋電義手を購入し無償で貸し出しを実施
- 成長に伴い必要なメンテナンス費用を支援
- 使いこなせるまで長期に渡って訓練をサポート

これまでの実績

- 訓練用義手の所有数：87本
- 過去の訓練者数：77名



4 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 障害者の社会参加支援への貢献による、障害者の差別解消に向けた障害者理解促進に係るイメージの向上

2 協働できる内容

- 企業様による事業の広報支援（個別に調整必要）

障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

1 目的・概要

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートや、施設で集団生活を送る障害児のために、**様々な経験・体験の機会を届けるよう支援**を実施

2 実施内容

● パラアスリートの支援（平成27年～）

障害者スポーツ交流館等に設置する**競技用具の購入**や**選手の用具購入支援**により、夢と希望を与えてくれる障害者アスリートへの道の支援や社会参加を推進

● 障害児施設への支援（令和3年～）

障害児が新たな経験・体験をする機会を確保するため、**障害児入所施設における備品等の購入費や活動経費等を助成**し、障害児の発達や情緒の形成等に寄与



バスケットボール用車いす



障害者スポーツ用具
(ボッチャボールセット)



障害者スポーツ用具
(カヤック)



3 企業様のメリット

- 障害者の社会参加支援への貢献による、障害者の差別解消に向けた障害者理解促進に係るイメージの向上

子犬・子猫の飼い主等応援プロジェクト

1 目的・概要

県内5カ所の動物愛護センターでは、ボランティアの方々の協力を得て、**離乳前の子犬・子猫を育て、譲渡につなげています**。
いただいたご寄付は、子犬・子猫を育てるための粉ミルクや哺乳瓶、離乳食等の購入などに活用

2 実施内容

- 譲渡の推進により、殺処分数の減少を目指すだけでなく、猫では完全屋内飼育、犬では「譲渡犬飼い主の会」を通じた連携など譲渡後も、それぞれの家庭で楽しく幸せに過ごす姿を発信することで**適正飼養に対する県民の理解を深める普及啓発**を実施
- 動物愛護センターどうぶつライブラリーの蔵書を充実させ、絵本の読み聞かせ会など**子供たちが動物に関心を持つきっかけを提供**することで、**動物についての正しい知識の普及**にも尽力



3 支援実績

- 保育した子犬・子猫の頭数
平成28年事業開始以降、令和5年度末まで
子犬:48頭 子猫:1097頭 合計1,145頭
- ボランティア数：22団体（令和5年度末時点）

4 企業様のメリット

- 子犬・子猫の譲渡推進への寄与
- 人と動物が共生する社会の実現に貢献
- 適正飼養の普及による衛生的な地域環境の保全・維持



神戸ルミナリエ開催応援プロジェクト

1 目的・概要

阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂の意を込めるとともに、**震災の記憶を後世に語り継ぎ、神戸の希望**を象徴する行事として「神戸ルミナリエ」を継続的に開催

2 実施内容

- 毎年異なる作品テーマに沿い**阪神・淡路大震災の犠牲者への鎮魂と震災の記憶を後世に語り継ぐ**とともに、未来へと続く希望の灯火とし、神戸の街や訪れる人々の心を照らす



3 令和6年度の新たな取組内容

- 小作品を設置し地元団体のイベントと連携（北野町、南京町など）
- 「神戸ルミナリエ企画展」の開催 @神戸大丸店
- 報道展「大災害の記憶」@神戸朝日ビル
- デジタルマップを活用した連携エリアの情報発信



3 企業様のメリット

1 企業様のメリット

- 「阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂」イベントへの協力による企業イメージのアップや企業のCSR活動の実現

2 協働できる事項

- 阪神・淡路大震災犠牲者への慰霊と鎮魂、震災の記憶の継承や神戸の集客観光につながるイベントの開催

若者起業人材育成プロジェクト

1 目的・概要

地域・社会課題解決にイノベーションをもたらす力を潜在的に秘めている若者にとって「**起業**」が「**就職**」に並んで身近な選択肢となることを目指し、県内大学にて**各校の特色を活かした**起業人材育成講座の実施を支援

2 実施内容

● 講座実施大学への補助

補助校数：2校程度

補助金額：最大400千円/校

対象校：県内にキャンパスがある国公立大学 等

3 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 次世代を担う若者・Z世代の支援強化
- 社会課題解決に向けてイノベーションを起こす人材育成の支援が可能

2 協働できる内容

- 各校にて実施の最終報告会に参加いただき、受講生との交流が可能

4 令和6年度支援実績

● 実施校

関西学院大学、甲南大学、武庫川女子大学

● 受講人数

105名 ※3校合計

● 各校内訳

関西学院大学：64名

甲南大学：22名

武庫川女子大学：19名

● ビジネスアイデア事例

- ・鳥獣被害削減にむけたリアルタイム位置情報共有アプリ
- ・働く女性を支援するオンラインコミュニティ
- ・大学等研究者の研究開発プロジェクトのバックオフィス・マネジメント 等



HYOGO高校生「海外武者修行」応援プロジェクト

1 目的・概要

人口減少・少子化が進む中、重要となる個の力。留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジする高校生を支援し、**兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち国際的に活躍する若者の育成**を目指す

2 実施内容

● 留学期間の金銭的支援

期 間：約1ヶ月
 補助人数：20人程度（R6より+ 10人程度）
 補助金額：上限500千円/人
 対 象 者：県内の国公立私立高等学校等に
 在籍する高校生

3 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 次世代を担う若者・Z世代の中・長期的な支援強化
- 若者のキャリアプラン形成に向けた結びつき

2 協働できる内容

- 留学生が参加する壮行会・留学前研修会(6月頃)や帰国後報告会(10月頃)に参加いただき、高校生と交流が可能

4 令和6年度支援実績

● 支援人数

10人 ※応募者102人

● 地域別内訳

欧州：1人 アジア：4人 大洋州：3人 北米：2人

● 留学分野



2人

スポーツ

本場強豪校の練習に参加 等



1人

芸術

本場プロダンスレッスンの受講



4人

社会貢献

社会課題調査やボランティア活動 等



1人

地域産業

最先端技術施設や大学の訪問調査



2人

ビジネス

専門家の工場やショップで研修 等



帰国後報告会の様子

但馬地域におけるイヌワシ・エイドプロジェクト

1 目的・概要

「但馬イヌワシ・エイドプロジェクト」では、イヌワシのみの保護を目指すのではなく、**イヌワシをシンボルとした地域の生態系を保全することを目標**に、イヌワシの餌動物であるノウサギ等の餌の確保や貴重生物の保護を図るとともに、イヌワシの餌場を新たに創出すること等により、**イヌワシを頂点とする地域の生態系の保護**を目指す

2 実施内容

イヌワシの餌場再生など地域の生態系の再生・保全を図るため、

- シカ柵の設置
- ササ原の手刈り など

3 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 県内の豊かな自然環境を次世代に繋ぐことへの貢献

2 協働できる事項

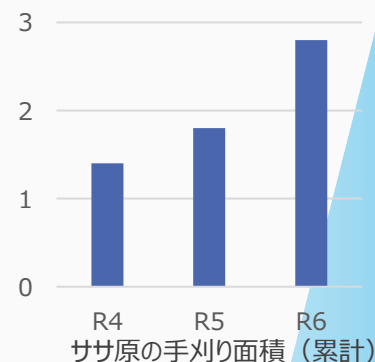
- 地元の方とササ原の手刈りを体験することが可能



県内2つがいまで減少してしまったイヌワシと上山高原

4 支援実績

- ササ原の手刈り面積
(R4年度～R6年度)
累計 2.8ha



ササ原の手刈り



シカ柵の設置

「豊かで美しいひょうごの海」を未来へつなぐプロジェクト

1 目的・概要

ひょうご豊かな海づくり県民会議



豊かな海づくりを漁業者はもとより、海に関する幅広い分野の事業者や県民の理解と参画のもとで実施することを目的として「ひょうご豊かな海づくり県民会議」を令和5年7月に設立。「**豊かで美しいひょうごの海の創出と継承**」を県民総参加の運動として展開していくとともに、SDGs達成に向けた取組を推進

2 実施内容

- 大阪・関西万博パビリオンでの活動発表
「豊かで美しいひょうごの海」の実現に向けた取組を万博会場から世界に向けて発信



- ひょうご豊かな海づくり推進大会の開催
県民参加の推進大会を開催し、豊かな海づくりの県民運動（普及啓発・会員連携）を一層推進

- 豊かな海づくり啓発活動の実施

県内の小中学校で豊かな海の出前授業講習会及び、調理実習等を実施するほか、関連イベントに出展しパネル展示やパンフレットの配布等による普及啓発を実施

- 大阪湾MOBAリンク構想の推進

兵庫県と大阪府が共同で設立した大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)は大阪湾を藻場の回廊にする大阪湾MOBAリンク構想を推進していくため、産官学一体となって藻場創出や情報発信、普及啓発を実施



- 豊かな海づくり活動支援事業

団体や学校等が実施する海岸・森林・河川の清掃・保全活動、漁業体験、生き物観察会や魚食普及などのイベント開催、調査・研究活動等豊かな海づくりに資する取組を補助



〈令和6年度補助団体〉

- 県立御影高校環境科学部
- 相生湾自然再生学習会議
- 播磨灘を守るレストランプロジェクト
- NPO法人神戸海くら
- (一社) リア充ひょうご
- 明石市卸売市場運営協議会
- (株) フィッシングマックス
- 県立香住高校
- 兵庫運河の自然を再生するプロジェクト
- 明石おさかな普及協議会
- NPO法人うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
- (一社) neo-wave
- 生活協同組合コープ神戸第6地区
- (株) ニススイ姫路総合工場

3 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 兵庫県の豊かな海づくり活動への支援
- 次代を担う若者が豊かな海づくり活動に関わる機会の創出

2 協働できる事項

- 豊かな海づくり活動の実施及び活動への参加

森林動物研究センター魅力発信等強化プロジェクト

1 目的・概要

兵庫県森林動物研究センターは、人と野生動物の共生拠点としてH19年に開設され、**野生動物の生態や生息状況の調査研究、共生に向けた被害対策や情報発信**を実施。本プロジェクトでは、多くの方に野生動物を知り、関心を持っていただけるよう、**仮想空間上で野生動物の生態を学び、体験していただく機会を提供**

2 課題

- 人と野生動物の共生を目指す一方で、野生動物の生息域や地域ごとの密度は年々変化しており、**野生動物が引き起こす農林業被害や住居侵入・市街地出没による生活被害**なども大きな問題と顕在

3 実施内容

仮想空間上で

- 野生動物の生態や被害対策、共生に向けた対応等の情報発信や体験できるシステムの構築
- 山奥や暗闇の中など、普段見ることが出来ない野生動物の生態を知り関心を持っていただく機会の創出

4 活動実績

- シカ・イノシシのデモ映像により、農林業被害等を受けている方々が**野生動物の生態を理解してもらえる動画作成**



5 企業様のメリット

- 毎年度開催しているシンポジウムへの優先案内
- 鳥獣被害対策へのワンポイントアドバイス
- 人と自然の共生を進める企業であることをPR

「森林の恵み」をフル活用できる森林林業人材育成プロジェクト

1 目的・概要

森林には多様な **はたらき** があり、私たちの **くらし** に深くかかわっています。県立森林大学校の機能を強化することで、**森林が持つ様々な恵みをフル活用できる人材の育成**を目指す

2 実施内容

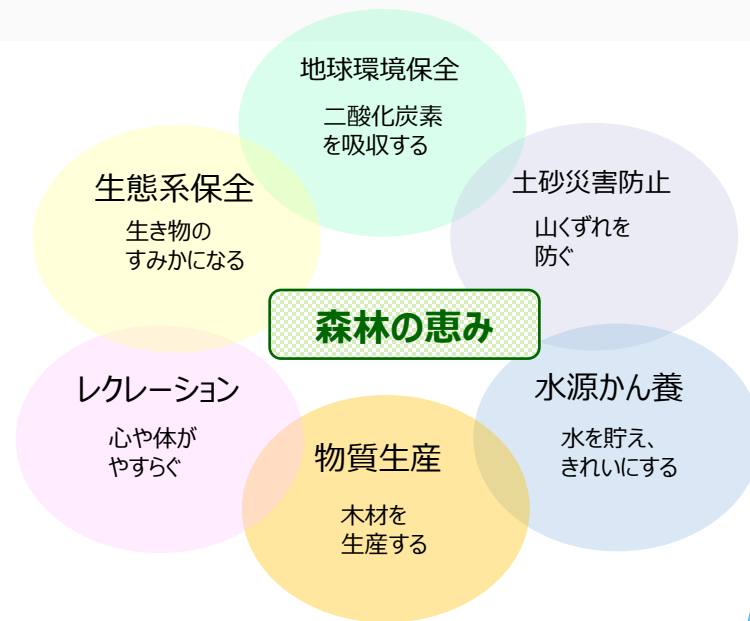
- 機器・備品の購入による学習環境の改善
宍粟市にある**県立森林大学校**で学ぶ学生がより**充実した環境で学習**できるよう、機器や備品を購入しております



森林大学校学生

3 企業様のメリット

- 森林林業の即戦力、次代のリーダーの育成を支援することで、地球環境の保全や災害防止、森林環境教育などの取り組みに貢献



これまでの活用実績

- ▶ 森林測量の機器や野生鳥獣捕獲装置等を購入させていただき、授業・実習に使用しています。学生も最新機器で学ぶことができ、大変喜んでいます。
- ▶ 購入した機器は、県民や事業体向けの研修やオープンスクール等のイベントでも活用させていただき、森林環境教育や森林レクリエーションなど魅力ある取組みを広めることができました。



ドローン操作実習の様子

明石公園第一野球場・陸上競技場リニューアルプロジェクト

1 目的・概要

県下有数の古い歴史をもつ運動施設であり、全国高等学校軟式野球選手権大会や陸上競技公認大会などが開催される等多くの県民に親しまれている明石公園第一野球場（明石トーカロ球場）および陸上競技場（きしろスタジアム）は、**経年劣化により老朽化が進行している**ため、リニューアルを実施し、**安全かつ安定的な利用環境の維持**を図る

2 実施実績（～R6）

● 第一野球場（明石トーカロ球場）

- ①スコアボード改修(LED化) ②スタンドベンチ更新



● 陸上競技場（きしろスタジアム）

- ①トラック舗装改修(第3種公認更新工事)



3 実施予定（R7～）

● 第一野球場（明石トーカロ球場）

- ①スタンド内部の居室改修 ②スタンドベンチ更新



● 陸上競技場（きしろスタジアム）

- ①スタンド改修工法検討



4 企業様のメリット

- 地域住民に親しまれている施設のリニューアルに貢献していただくことにより、株主からの信頼度や企業イメージの向上が期待できる

西播磨の山城登山道整備プロジェクト



西播磨遊記 山城HP

1 目的・概要

ポストコロナ時代における手軽で親しみやすいレジャー、また、健康づくりにも資する山城登山を多くの方に楽しんでもらえるよう、**案内板や標識の整備を行う地元団体やボランティアグループへの支援**を通じて、山城登山の環境の改善に取り組むとともに、山城の認知度の向上や地域住民のシビックプライドの醸成を実施

2 実施内容

● 各山城の登山環境の整備や看板設置等

「地域の誇りである山城をもっと多くの方々に知ってもらい、訪れてほしいとの地域の思いを実現するため、皆様からの寄附金を、**西播磨の山城のPR**や山城を訪れた**来訪者へのおもてなしの充実**に活用します。」

※「山城」とは、戦いが頻繁に起こっていた南北朝時代から戦国時代にかけて、敵が攻め込みづらいよう、険しい山野を巧みに使い造られた城の一種。西播磨地域には130以上の山城があるといわれています。



紅葉丸 夢葉丸 月光丸

3 企業様のメリット

● 西播磨の山城の登山道整備を通じた地域の活性化

● 西播磨地域におけるビジネス環境の向上

※山城周辺の幟・横断幕等の装飾や登山マップの発行等により、西播磨の山城の魅力がアップし、さらに多くの人々が西播磨の山城登山を楽しむことができるようになります。**西播磨の山城の登山道整備を通じた地域の活性化に貢献**ができます。

4 支援実績

- 白旗城PR用横断幕と記念写真撮影用看板の作成
(赤松地区むらづくり推進委員会)
- 「西播磨の山城」卓上カレンダーの作成と配布
(西播磨山城ガイド協会)
- 尼子山城・有年山城PR用横断幕の作成
(坂越を元気にする会)
- 楯岩城PR用缶バッジの作成
(楯岩城ガイドの会)
- 大島山城観光散策マップの作成
(那波の浦いきいき委員会)



PR用横断幕
(赤松地区むらづくり推進委員会)



卓上カレンダー
(西播磨山城ガイド協会)

県立学校環境充実応援プロジェクト

1 目的・概要

教育の一層の活発化を図るため、学校毎に寄附金活用事業を設定し、**学校機能向上、学校の特色づくりや部活動の応援、教育環境の充実**等を実施

2 実施内容

県立学校ごとに特色ある寄附金活用事業を設定し、各校ホームページ・ちらし等で募集

- 教育関連の設備等の導入
- 部活動への支援
- 特色ある取組への支援 等



部活動の強化を支援
(尼崎北高等学校)



教育設備の充実
(龍野北高等学校)

3 企業様のメリット

- 未来を担う若者の支援強化
(生徒・保護者等からの知名度向上)
- 応援したい学校を指定した支援が可能
- 公表可能な場合は、学校ホームページ等で紹介
- 学校ホームページ等で寄附活用事例を報告
内容によっては活用の様子を写真等で紹介

● 応援していただいた皆様、ありがとうございました。



単位：円

応援内容	充当経費	目標額	寄付受納額			うち 執行額
			件数	金額	期間	
①自己実現サポート ～学習環境の整備～	空調機器	1,500,000	14	362,000	H30～ R5年度	0
②目指せ「水球日本一」 プロジェクト	水道代・プール維持費 選手強化に向けた経費等	180,000	17	307,000	R4～ 5年度	145,450 ※

◆寄付利用報告◆
令和5年度、寄付額のうち、145,450円(※)をプール水質管理用塩素代、選手強化合宿経費として使用させていただきました。

学校ホームページでの報告例

「GIGAスクール運営支援センター」設置プロジェクト

1 目的・概要

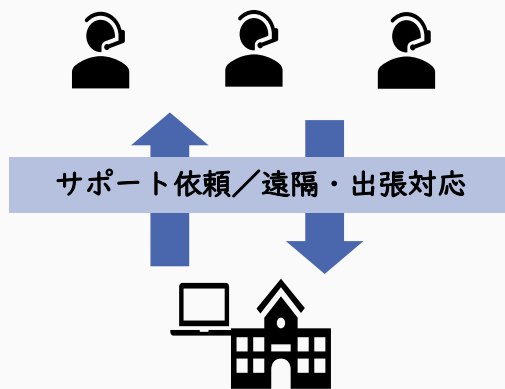
県立学校でのICT利活用を推進し、インターネット環境やタブレット端末、電子黒板を活用した授業を行うため、専門的なサポート体制を整え、**子どもたちや教員がICTを日常的に活用できる環境**を目指します。Z世代・若者世代が輝く、社会全体で子どもの育ちを支える取り組みを推進

2 実施内容

- 教室にインターネット環境を整え、日々の授業の中でタブレット端末や電子黒板等を使用し、ICT利活用を推進

「このような学びの新時代において、子どもたちや教員のみでICT利活用を行うことは難しく、専門的な知識・技術を持つ人材によるサポートが不可欠となっています。」

「県立学校でのICT利活用をサポートするヘルプデスクを設置し、サポート体制を充実させることにより、子どもたちや教員のICT利活用が「当たり前」になることを目指していきます！」



3 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 次世代を担う高校生への支援強化
- 県立学校教員の負担軽減への貢献

2 協働できる内容

- 企業様の社員によるITやプログラミングなどの出前授業や講演の実施（個別に学校との調整が必要）



「体力アップひょうご」サポートプロジェクト

1 目的・概要

児童生徒の健康の保持・増進や体力の向上を図るため、学校教育活動における体育・スポーツ活動の積極的かつ特色ある優れた実践を行っている小中学校を「**体力アップスクール**」として表彰し、**体力向上に向けた取組意識の向上**を図る

2 実施内容

- 意欲的に児童生徒の体力向上に向けた取組を図り、表彰を受賞した学校に、**副賞として運動器具等を贈呈**することにより、取組実践を行う学校を拡大し、児童生徒の体力向上のさらなる充実を目指す

3 R6年度支援実績

- 県内小学校 7 校に運動器具等を贈呈

【贈呈した用品例】

- ・ 竹馬
- ・ ロイター板
- ・ ソフトバレーボール
- ・ サッカーボール
- ・ サッカーゴール

など



4 企業様のメリット・協働できる内容

1 企業様のメリット

- 子どもたちの健康増進、体力向上につながる活動の支援が可能
- 企業の C S R 活動の実現
- 次世代を担う若者の支援強化

2 協働できる内容

- 児童生徒の健康増進、体力向上に繋がる出前授業等の取組の実施（個別に調整）



お米de部活応援！プロジェクト

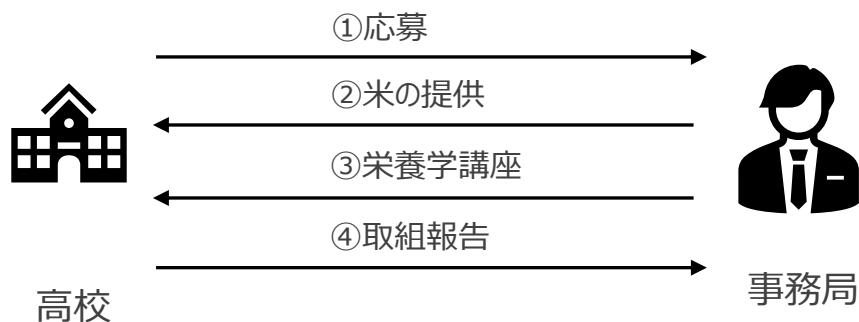
1 目的・概要

県内高校生に県産米を提供するとともに、ごはん食の栄養講座を実施することで、**お米を通じて部活動に励む高校生を応援する**。また、今後進学や就職による一人暮らしを控えている高校生が、親元を離れてもごはん食が定着するよう、お米・ごはん食の重要性を伝えていく。

2 実施内容

- 事務局からお米を提供し、参加部員が部活動の前後にごはんを補食。
- 栄養士を実施校に派遣し、参加部員が**お米・ごはん食の重要性**や栄養学全般に関する講座を受講。
- 指導者派遣プロジェクト(スポーツ連携事業：県スポーツ振興課)の一部実施校でも同様の取組を実施。
- 対象 県内高校生
- 提供物 兵庫県産米 ※参加人数に応じて配布量を決定

実施フロー



3 企業様のメリット

- お米・ごはん食による学生たちの体作り・健康管理への貢献。
- 高校の部活動支援を通じた地域貢献。
- 阪神・淡路大震災の経験を契機として、兵庫県が進めるお米・ごはん食の普及啓発への貢献。



県立美術館・博物館等応援プロジェクト

1 目的・概要

県立美術館・博物館等の施設における利便性向上など、施設の特徴に応じた募集項目を設定し、**身近に芸術文化に親しむことができる取組**を推進

2 実施内容

- **県立美術館：「コレクション展魅力向上事業」**
 - ・展覧会をより楽しめるよう、解説会等の充実
 - ・収蔵品の保存修復処置を行い、コレクションとして公開
- **県立歴史博物館：「着付け体験事業」**
 - ・新しい十二単を制作し、開館以来続く本物の歴史体験を充実
- **県立人と自然の博物館：「ひとはくkidsキャラバン応援プロジェクト」**
 - ・移動博物館車「ゆめはく」が、県内の幼稚園、保育園等を訪問する「ひとはくkidsキャラバン」により、ふしぎなもの、美しいものに直接触れる特別の体験を提供
- **県立考古博物館：「大中遺跡いこいの空間プロジェクト」**
 - ・自然豊かな公園である大中遺跡を「いこいの空間」として整備
- **県立図書館：「県立図書館所蔵資料充実事業」**
 - ・貴重な郷土資料や学習活動を支援するための資料の充実



県立美術館



着付け体験事業



ひとはくkidsキャラバン



大中遺跡



県立図書館

3 企業様のメリット

- 身近に芸術文化に親しむことができる取組への貢献（メセナ活動に積極的という企業イメージの醸成）
- 応援したい施設を特定した支援が可能

コウノトリ野生復帰応援プロジェクト

1 目的・概要

「人と自然が共生するふるさと兵庫」の実現。**コウノトリが自活できる豊かな自然環境**を構築

2 実施内容

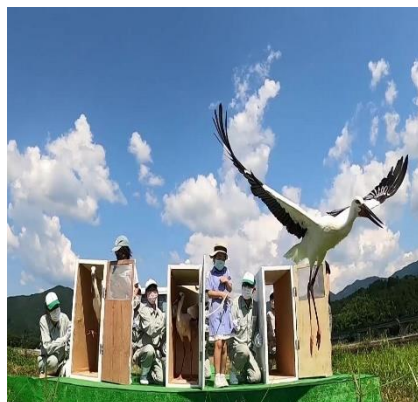
- 野生復帰に向けた放鳥拠点の調査・整備、馴化(環境適応)、野生復帰のための訓練
- 人とコウノトリとの共生を推進するための普及啓発

<過去にご協力いただいた寄附金の使途>

麻酔器、性別判定用物品、血液検査用物品、検卵器、マイクロチップリーダー（個体識別用）、個体識別用の足環、コウノトリ安全運転ステッカーの作成、足環装着用高所作業車レンタル料など



コウノトリ安全運転ステッカー



放鳥



個体識別のための足環装着作業

3 企業様のメリット

- 「人と自然が共生するふるさと兵庫」の実現に貢献
- サステナブル経営企業としてのイメージ醸成

犯罪被害者支援プロジェクト

1 目的・概要

犯罪被害に遭われた方々が再び平穏な日常を取り戻せるよう、**面接相談**を通じ、必要な情報の提供やアドバイス、関係機関の紹介などを行っているほか、**犯罪被害者に対する支援の必要性、重要性等を広めるための広報啓発**も実施

2 実施内容

● 犯罪被害者に対する支援活動

※ (公社)ひょうご被害者支援センターが実施

(1) 面接相談

- ・ 相談内容の聴取や情報の提供、アドバイス等を実施
- ・ ニーズに応じた必要な支援内容をコーディネート
- ・ 関係機関と連携し、途切れのないきめ細かな支援を提供

(2) 渉外広報活動

- ・ 各種イベントにおける相談窓口の周知、犯罪被害者支援の必要性、重要性等を発信
- ・ 県民の理解の増進、協力の確保へ向けた取組
- ・ 社会全体で犯罪被害者等を支える気運の醸成

3 企業様のメリット

- CSR活動による企業価値の向上
- 社会からの信頼の獲得
- 犯罪被害者支援の発展に寄与



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギゅっとちゃん」



暴力団事務所撤去応援プロジェクト

1 目的・概要

「暴力団のいない安全で平穏な兵庫県」を目指して、ふるさと納税寄附金制度を活用し、**県民が負担することとなる県内の暴力団事務所の撤去活動に必要な訴訟費用の支援**を実施



2 実施内容

- 暴力団を相手に訴訟を行おうとする勇気ある付近住民等の皆様に対し、**訴訟費用を支援**

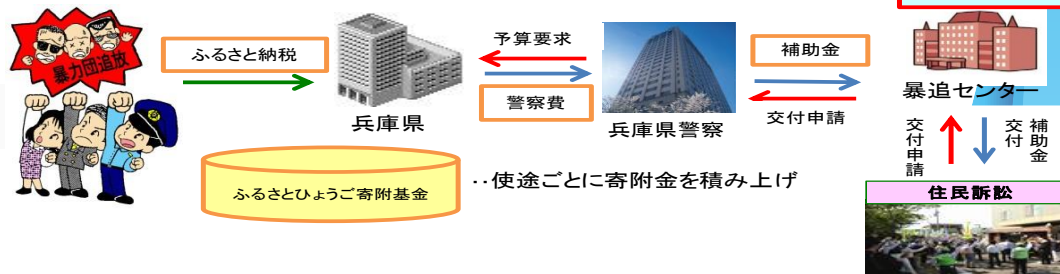
「暴力団事務所の存在は、近くで居住されている皆様に恐怖心を与えるなど、非常に大きな脅威となり普段の生活に悪影響を及ぼしています！！」

※勇気を持って暴力団事務所の使用を禁止するための訴訟を起こすことになっても、訴訟費用が必要となります。訴訟費用を支援し、付近住民等の皆様の経済的な負担を軽減、解消することで訴訟を実現し、より一層の暴力団事務所撤去活動を行うことが可能になり、県民の生活の平穏を確保することができます



3 令和6年度支援実績

- 暴力団事務所撤去訴訟に要する費用として活用 **2件**



4 企業様のメリット

- 企業のCSR活動の実現
- 地域住民等の生活環境の保全に貢献（暴力団排除に強い思いを持つ企業イメージの情勢）

※寄附金が多く集まれば、訴訟にかかる経済的負担を解消できるとともに、県内の暴力団事務所撤去活動が活発化し、事務所を拠点として活動する暴力団に大打撃を与えるなど、暴力団を壊滅する上で有効な手段となり、平穏な県民生活を取り戻すことができます。





Hyogo
Prefecture